

第44回放送番組審議会 議事録

日時 2016年11月10日(木)
場所 株式会社ケーブルネット鈴鹿 新館 会議室

審議委員(出席者)

会長 高木純一氏
副会長 玉川登美男氏
委員 南部美智代氏・加藤二三子氏・市野聖治氏・西山哲也氏・新田保次氏・潮崎誠氏

事業者側(出席者)

秋月修二・毛知鉄夫・大野宏幸・美馬孝宣・福井有紀

■報告事項

1. 株式会社ケーブルネット鈴鹿の近況

- ・テレビ、インターネット、電話、3サービス共に加入者数純増
- ・災害時の対策として、鈴鹿市防災危機管理課様と連携し、通常放送に加え緊急L字放送を放送。

2. 前回の審議会の要望事項に対する回答

- ・4月よりNEWSキャスターを変更し、また事前収録した特集やリポートなどをほぼ毎日入れるなどNEWSの構成を変更し番組リニューアルを行った。

3. 2016年度上半期 放送番組実績報告

- ・放送チャンネルの棲み分け
12ch:北勢地区の話題・ニュース
11ch:全国各地のケーブルテレビ制作の番組、定点カメラ情報

・主な特別番組

- 6月 AKB観光大使～鈴鹿市編～
- 7月 第98回全国高等学校野球選手権三重大会/「熱中YELL」
ヴィアティン三重VS鈴鹿アンリミテッドFC
- 8月 ずずかフェスティバル生中継
自由研究大賞2016
- 9月 お弁当お惣菜大賞2016など

4. 2016年下半期の取り組み

- ・通常番組は上半期と同じ編成で放送

■ 審議

視聴番組

- ・ C C J みりょく探訪リレー 『椿大神社』
- ・ まほろば 『女人堤防』
- ・ ケーブルNews 9月20日号 (2016年9月放送)

ご意見・ご感想

- ・ 鈴鹿市民でも知らなかった部分があったのではないかと。かなえ滝の写真が携帯電話の待受け画面にすると願い事が叶うということで、市民も再度訪れようという気分にもなると思う。
- ・ 猿田彦大神・天之鈿女命の謂れなどももう少し掘り下げてよかったですのではと感じた。

全国的にもユーモア感があり、観光的に意味もある。女の人が藩主に抵抗しながら、堤防を作ったという効果があったか。現在の洪水とどういう関係性があるのか、現在と昔をもう少し掘り下げて今に繋げてほしいと思った。

- ・ 災害時には、地域のニュースとして体制を持って報道してほしい。高齢者や障害者の方向けに避難指示、避難準備の違い等の説明が必要と感じた。町名を読み上げる際に、具体的な場所を示す地図表示を追加してほしい。

以上